

## シラバス（様式）

授業科目名： データ分析の方法と応用			担当教員名： 広瀬健太郎
選択/必修： 選択	単位数： 2	セメスター： 1 前	開講言語： 日本語
ディプロマポリシーとの関連			
国際社会の知識	政策分析能力	英語コミュニケーション能力	
	●		
○授業の到達目標及びテーマ データ分析を通して科学的に物事を考える方法を学ぶ。			
○授業の概要 データ分析は様々な学問分野においてますます必要とされてきている。この授業ではデータ分析を通して科学的に物事を考える方法を学ぶ。その際、統計理論やプログラミングばかりの無味乾燥な授業になるのを避けるため、(教員の専門分野である) 政治学、特に国際関係論における興味深い実証分析の実例も同時に紹介する。なお統計パッケージは R を使用する。			
【重要】 受講を希望する学生は初回授業の数日前（遅くとも初回授業の前日）までに担当教員 ( <a href="mailto:khirose@unii.ac.jp">khirose@unii.ac.jp</a> ) へメールしてください。もしそれまでにメールがない場合は受講予定なしとみなします。初回授業には出席しなかったが、履修変更期間中に出席したくなった場合も同じく事前にメールしてください。			
○授業の方法 講義の後、実習または宿題でデータ分析を行ってもらう。			
○授業計画			
1. Introduction			
2. Examples of Data Analysis			
3. Basics of Causal Inference			
4-5. Basics of R Programming			
6-7. Linear Models			
8-9. Statistical Uncertainty			
10-11. Logit Models			
12-13. Panel Data			
14. How to Make a Good Presentation			

## 15. Student Presentations

### ○テキスト

授業中に使用するスライドをアップロードするので、それを参考にしてください。

### ○参考書・参考資料等

因果推論に関する参考書

— 高根正昭著『創造の方法学』

— 久米郁男著『原因を推論する』

— G.キング、R.O.コヘイン、S.ヴァーバ著『社会科学の研究・デザイン』

Rを使ったデータ分析に関する参考書

— 今井耕介著『社会科学のためのデータ分析入門』(上・下)

— 浅野正彦・矢内勇生著『Rによる計量政治学』

回帰分析に関する参考書

— Jeffrey Wooldridge, *Introductory Econometrics*

### ○学生に対する評価

宿題 (80%)

発表 (20%)

### ○オンライン授業に切り替えた場合の授業形態

授業形態 : オンライン授業 (リアルタイム配信型)

資料・連絡事項掲載場所 : manaba folio